

受講者募集中

新

QC7つ道具研修

製造業のみでなく!!

あらゆる業種 (販売業、サービス業、IT関連業等)

で発想を生み出す手法!!

- 外部から講師を招くには経費がかかりすぎて…。
- 人数が少ないのに、自社での研修はなかなか…。

そんな悩みに
お答えします。

研修のねらい

- 1 言語データを中心とする「新QC7つ道具」の実践的な活用方法を習得します。
- 2 「QC7つ道具」と「新QC7つ道具」の活用と連携について学習します。

日時 令和3年1月21日(木)

9:30~17:00

受講対象 スタッフ・リーダー・中堅社員等

定員 24名

申込締切は **12月25日(金)** です。その後の申込はご相談ください。
但し、先着順で定員になり次第締め切らせていただきます。

受講料 栃木県職業能力開発協会 会員 8,000円
非会員 10,000円

(会員とは、栃木県職業能力開発協会に入会している企業・団体をいいます。)

(受講料の振込先は別途通知します。資料代、消費税含む ※昼食は各自でお願いいたします。)

場所 栃木県庁舎西別館

宇都宮市昭和1-3-10



講師 **安達 信悟** (株)キャリアビジョン代表

経営コンサルタント。東芝那須工場資材部門課長を経て、サービス部課長、材料部部长を歴任。東芝メディカル製造株式会社取締役として経営に参画。
平成22年6月退職。特に5S・改善・資材部門業務については多くの実績を残した。また、講師としての指導力にも定評がある。

栃木県職業能力開発協会

プログラム

- ① 言語データと新QC 7つ道具
 - ・言語データとは
 - ・言語データの集め方
 - ・言語データからの情報
- ② QC 7つ道具と新QC 7つ道具の活用と連携
- ③ 新QC 7つ道具の作成方法・使い方
- ④ 営業部門・事務企画部門・設計開発部門・技術製造部門での活用例
 - ・親和図法=混沌とした状態を整理し構造化する。
 - ・連携図法=複雑に絡み合う問題から重要な要因を見つける。
 - ・系統図法=目標を達成するための道順を決める。
 - ・マトリックス図法=対になる要素間の関連性を比較しながら探り出す。
 - ・アロー・ダイヤグラム法=最適な日程計画を立てる。
 - ・PDPC法=実行計画が頓挫しないようにあらゆる場面を想定しておく。
 - ・マトリックスデータ解析法=多数の数値データを整理する。



新 QC 7つ道具研修受講申込書

※ 受講料の振込先は別途通知いたします。 令和 年 月 日

会社・団体等の名称				業種	
所在地		〒			
TEL				FAX	
メールアドレス					
栃木県職業能力開発協会		会員		・ 非会員 (いずれかに○印をお付けください。)	
連絡担当者		所属		氏名	
受講者 氏名	フリガナ	所属	年齢	歳	過去に受講した研修(当協会主催のもの):
		役職	性別	男・女	
	フリガナ	所属	年齢	歳	過去に受講した研修(当協会主催のもの):
		役職	性別	男・女	
	フリガナ	所属	年齢	歳	過去に受講した研修(当協会主催のもの):
		役職	性別	男・女	
	フリガナ	所属	年齢	歳	過去に受講した研修(当協会主催のもの):
		役職	性別	男・女	



お申込み・お問い合わせ先 (お申し込みは FAX でお願いします)
 栃木県職業能力開発協会 業務課
 〒320-0032 栃木県宇都宮市昭和1-3-10 1 栃木県庁舎西別館
 TEL 028-643-7002 FAX 028-600-4321

※ 受講者が僅少の場合には中止する事があります。また、定員になり次第申込を締め切らせていただきます。